

事業実績シート

2 実績結果

事業費の推移		前々年度決算	前年度決算	当該年度決算					
事業費 (円)				3,830,362 円					
(財源内訳)	国庫支出金								
	県支出金								
	地方債								
	その他								
	市町振興共同事業助成金			933,000 円					
	一般財源			2,897,362 円					
成果(活動)指標	指標名		指標設定の考え方		単位	区分	前々年度	前年度	当該年度
	①	東彼杵町と世界の接点を見つける	東彼杵町を初めて世界に紹介した慶賀の風景画の実物を確認する		件	目標	-	-	1
						実績	-	-	1
					目標達成率 (%)		-	-	100
	②	異文化交流	地元ライデン大学生との交流や町中での交流を実践する		件	目標	-	-	1
						実績	-	-	1
					目標達成率 (%)		-	-	100

3 事業の振り返り

(1) 公共性評価		(2) 必要性の点検	
<p>(公益性)</p> <input type="checkbox"/> 広く社会に利益をもたらすサービス <input type="checkbox"/> 特定の個人又は集団のためのサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	<p>(必要性)</p> <input type="checkbox"/> 住民生活に必要な不可欠なサービス <input type="checkbox"/> 住民生活に必要な不可欠ではないサービス <input checked="" type="checkbox"/> 上記以外の中間的なサービス	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;"> <p>必需 (+)</p> </div> </div>	
(2) 行政関与の妥当性評価		(3) 廃止又は休止した場合の影響	
妥当性低い (-) 0 妥当性高い (+) 		<p>(影響内容、程度等)</p> <p>町内初めての国際交流事業であり、町内小・中学生にとって将来、自分も参加できるチャンスがあるからこそ、学習意欲が高まっていく。その大きな目標となりうる事業であり、町内小・中学生全体に影響を与えることのできるものである。</p> <p>廃止・休止した場合、初回参加者のみに事業効果は限定され、大きな広がり期待できない。</p>	

事業実績シート

4 有効性の点検、効率性の点検

有効性の点検	(1) 成果(活動)指標の達成状況		(左記結果となった理由)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標をほぼ達成した <input type="checkbox"/> 成果(活動)指標の実績値は、目標を下回った		国立民族学博物館での川原慶賀作風景画を見学できた。また、ライデン大学生との交流では町散策まで同行してもらえたので、オランダの実生活に触れる機会が多く作れた。	
	(2) 成果(活動)指標を向上させるため、事業内容や実施方法を工夫する余地			
	<input type="checkbox"/> 工夫の余地はない <input checked="" type="checkbox"/> 工夫の余地がある	(工夫の内容・工夫の余地がない理由)		
実施予定日 H29年度				
(3) 類似事業との統合		(統合可能性のある類似事業名、統合不可能な場合はその理由)		
<input type="checkbox"/> 類似する事業と統合可能 <input type="checkbox"/> 類似する事業はあるが、統合不可能 <input checked="" type="checkbox"/> 類似する事業はない				
効率性の点検	(1) 民間委託化等の妥当性評価		(具体的内容)	
	<input checked="" type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務がある <input type="checkbox"/> 民間委託化や非常勤化等を検討すべき業務はない		企画のみ行政でうけもち、その実行部分は殆ど民間委託している。	
	(2) 受益者負担の適正化等による歳入確保		(判断理由と可能な歳入確保内容)	
<input type="checkbox"/> 既に受益者負担の見直し等で歳入確保を実施済み <input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は可能 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担の見直し等で歳入確保は困難		小・中学生を対象にしているため、一部負担の割合を多くは求められない。		

5 今後の方向性

必要性の点検から 実施(予定)時期	<input type="checkbox"/> 事業休止	<input type="checkbox"/> 事業廃止	<input type="checkbox"/> 民営	<input type="checkbox"/> 事業終了(完了)	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
有効性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> サービス水準低下	<input type="checkbox"/> サービス水準向上	<input type="checkbox"/> 類似事業との統合		<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
効率性の点検から 実施予定時期	<input type="checkbox"/> 委託化	<input type="checkbox"/> 非常勤化	<input type="checkbox"/> 受益者負担の見直し	<input type="checkbox"/> 広告料収入等の新たな歳入の確保	<input checked="" type="checkbox"/> 現状維持
具体的内容	次期事業実施における町内小・中学生の反応を確認しながら事業の有効性を高めていく。 事業実施における民間委託化は既に行っており、この手法は継続する予定である。				